



2025年3月3日

各 位

会 社 名 株式会社識学
代表者名 代表取締役社長 安藤広大
(コード番号7049 東証グロース)
問合せ先 上級執行役員 池浦良祐
(TEL : 03-6821-7560)

「ハンズオンで投資先企業の更なる成長を支援する」 新生識学 1号ファンド 投資実行のお知らせ

株式会社識学(東京都品川区、代表取締役社長 安藤広大)は、当社の関連会社である新生識学成長支援 1号投資事業有限責任組合(「新生識学1号ファンド」)が投資実行したことをお知らせいたします。

1. 投資実行の理由

新生識学 1号ファンドは、当社がもつ「識学による組織運営の改善による経営支援」と、共同運営者であるSBI 新生企業投資株式会社がもつ「金融・ファイナンス面での経営支援」とによる、ハンズオン支援ファンドとして運営されております。

今回投資実行しました、ネクストリード株式会社(以下、「対象会社」)は、クライアント企業に対して、戦略策定からクラウド開発・活用、セキュリティ構築・運用、独自クラウドサービス提供まで、幅広いサービスを一通貫で展開するDXコンサルティング会社です。

「最新DX技術の導入・活用を、競争力のある価格設定で、一通貫の伴走型支援で提供する」というビジネスモデルによって、業界内でのユニークなポジショニングを実現しております。代表者である小國幸司氏をはじめとして、業界内での豊富なキャリアと高い専門性・開発力を有するコアメンバーによってマネジメントされており、クライアント内でのシステム・ツールの定着を重視した支援方針や、伴走型によってクライアント自身にノウハウが蓄積されるような取り組み姿勢が、マーケットから高く評価されています。

対象会社に対する組織デューデリジェンスの結果、新生識学 1号ファンドのハンズオン支援(①管理部門の整備と業務フローの明確化によるサービス体制の更なる強化、②採用基準の明確化による採用活動の迅速化、③社内育成制度及び評価制度の明確化による人員の早期戦力化、④組織内役割の再定義による高付加価値業務への注力など)によって、更なる企業業績の向上が可能であると判断したため、本投資を実行いたしました。

当社は、今後の成長戦略の一つとして、「ハンズオン支援による投資先企業への経営支援」を位置付けており、今後も、「更なる企業業績の向上を志向される中堅・中小企業」への成長支援に取り組んでまいります。

2. 対象会社の概要

(1) 名称	ネクストリード株式会社
(2) 所在地	東京都港区六本木4丁目3-11
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 小國 幸司
(4) 事業内容	戦略・マーケティング、DX開発、クラウドセキュリティに関する企画・提案・実行支援

(5) 資本金	500万円	
(6) 設立年月日	2017年7月4日	
(7) 当社と対象会社との関係	資本関係	該当事項はありません。対象会社に対する投資は、対象会社の育成による業績及び企業価値向上を実現し、将来の売却によるキャピタルゲイン獲得を目的とする営業取引として行うものであることから、「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針第16項(4)」に基づいて、当社および当社の関連会社である新生識学1号ファンドの子会社に該当しない予定です。
	人的関係	当社の従業員が対象会社の取締役を兼務します。
	取引関係	該当事項はありません。

3. 本投資に関するスキーム

今回、新生識学1号ファンドの投資先は、本投資のために設立される特別目的会社です。本投資のスキームは、新生識学1号ファンド及び対象会社の経営陣4名からの出資並びに金融機関からの資金調達によって設立された特別目的会社が、対象会社の株式を譲り受けるものです。投資実行後は、当社のコンサルタントが対象会社の取締役として派遣され、ハンズオン型支援を通して更なる業績向上を実現してまいります。

4. 今後の見通し

本件が当社グループの業績に与える影響につきましては、軽微と見込んでおります。

以 上